

織豊政権～江戸時代

社会経済史

9 次のA～Dの文章を読み、あとの各問いに答えよ。

A 江戸時代前期の幕府・諸藩の為政者は、幕藩体制が農業生産の上に成り立つことから、本百姓の小経営の維持や安定を目的として、本百姓を対象にさまざまな規制を加え、禁令を出した。また、本百姓に年貢の納入や治安維持などの連帯責任を負わせる仕組みを整備した。これらは、年貢や諸役の徴収を確実にするための施策であったが、本百姓が貨幣経済に巻き込まれて没落することのないようにするための施策でもあった。

問1 下線部①に該当する史料ではないものを、次の中から一つ選び、符号で答えよ。

- ア. 一. 似合わざる家作、自今以後仕るまじき事。
- イ. 一. 私ニ婚姻ヲ締むすブベカラザル事。
- ウ. 一. 田方に木綿作り申間敷事。
- エ. 一. ……向後田畠売買停止為るべき事。

問2 下線部②に該当するものを、次の中から選び、符号で答えよ。

- ア. 村方三役
- イ. 五人組
- ウ. 寄親・寄子
- エ. 寺請証文

B 江戸時代前期から農業技術の目ざましい進歩によって農業生産力が高まり、四木三草などの商品作物の栽培も広まった。その結果、貨幣経済が普及し、商業が発達した。そうした中で18世紀初めには、商業蔑視の経済観に対して、商業を肯定し、その道を説く心学が石田梅岩によって始められた。彼は著書『都鄙問答』の中で「……商人ノ売買スルハ天下ノ相ナリ。……天下万民産業ナクシテ、何ヲ以テ立ツベキヤ。商人ノ売利モ天下御免シノ禄ナリ」と説いた。

問3 下線部③に関する記述として適切ではないものを、次の中から一つ選び、符号で答えよ。

- ア. 深耕用の備中鍬が普及した。
- イ. 灌漑用の踏車が考案された。
- ウ. 脱穀用の千歯扱が考案された。
- エ. 肥料として下肥の使用が始まった。

問4 下線部④の三草に該当するものを、次の中から選び、符号で答えよ。

- ア. 紅花
- イ. 木綿
- ウ. 菜種
- エ. 茶

問5 下線部⑤は、どこで創始されたか。次の中から選び、符号で答えよ。

- ア. 江戸
- イ. 名古屋
- ウ. 京都
- エ. 水戸

問6 下線部⑥の意味として誤っているものを、次の中から一つ選び、符号で答えよ。

- ア. 商人の利益は、農民が年貢を免除されたのと同じである。
- イ. 商人の利益は、武士の家禄と同じである。
- ウ. 商人の利益は、職人が手間賃を取るのと同じである。
- エ. 商人の利益は、農民の農業における収益と同じである。

C 江戸幕府は17世紀の後半までに、全国各地の物産を城下町などから大坂・京都に集めさせ、それらを大消費都市の江戸に供給させる仕組みを整えた。そのため、海上交通では、⑦ 出羽の酒田から下関を通って大坂に至る海運や、大坂と江戸を結ぶ海運が重要となった。また、商品流通の面では、三都や城下町の間屋が中心となって商品の受託や仕入れを独占するようになり、間屋は業種ごとに仲間という同業者の団体をつくって営業権の独占をはかった。幕府は18世紀以降、大坂や江戸の商人の仲間を株仲間として広く公認し、⑧ 一定の経済的負担を条件として、商品流通の統制や物価政策に協力させるようになった。しかし、19世紀前半の天保の改革の時に出された江戸の十組間屋への申渡書には「……向後右仲間株札ハ勿論、此外共⑨ 都て間屋仲間并組合などと唱候儀は、相成らず候間其段申し渡さるべく候。……」とあり、時に解散を命じられることもあった。

問7 下線部⑦の名称を、5字で記せ。

問8 下線部⑧は、具体的には営業税を負担することで、主な営業税は二つあった。そのいずれかの名称を、漢字2字で記せ。

問9 下線部⑨に関して、この時、江戸の十組間屋は、何の原因だとされて解散を命じられたか。5字以内で記せ。

D 貨幣経済の発展によって、18世紀前半には、幕府や諸藩の財政の破綻が深刻化した。当時、儒学者の太宰春台は、その対症療法が必要だとして「……今若し領主より金を出して、国内の物産を買ひ取り、民の従来私に売るよりも利多きやうにせば、民必ずこれを便利と思ひて喜ぶべし。⑩ 貨物を悉く買ひ取りて、近傍の国と交易すべき物をば、交易もすべし」と提言した。その後、この提言は、多くの藩政改革で採用されるようになった。一方、江戸時代後期の文化・文政期には、江戸と関東各地を結ぶ江戸地回り経済圏が成立し、上方の経済圏と肩を並べるようになった。そうした中で在郷商人（豪農）や地主が成長したが、⑪ 没落する本百姓も増え、農村の荒廃が生じた。そのため、その対応策を村々に説いて農村復興に取り組む農政家も出現した。

問10 下線部⑩の意味として最も適切なものを、次の中から選び、符号で答えよ。

ア. 特産物の専売 イ. 蔵物の開発 ウ. 殖産興業 エ. 越荷方の設置

問11 下線部⑪の農政家に該当する人物を、次の中から選び、符号で答えよ。

ア. 佐藤信淵 イ. 宮崎安貞 ウ. 大蔵永常 エ. 二宮尊徳